建設工事の労働災害防止対策 新製品 作業半径内監視システム

## バックホウ用「メット・センサー」

作業半径内に侵入した作業員を検出します。



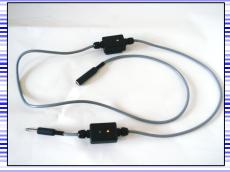


ヘルセンサー(作業員側) 赤外線受光+電波発信器



重機側

フレキシブルセンサー(赤外線発光器)



継ぎ足し式

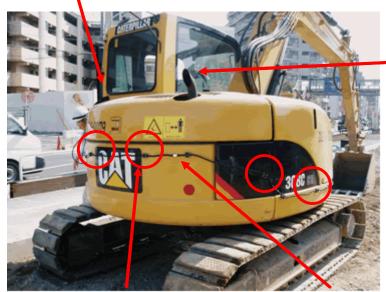
バックホウの危険な作業半径内(2m)に作業員が侵入すると 作業員には「音」と「振動」で警告しオペレーターには「ブザー音」で 警告します。

本装置は赤外線と電波を利用した双方向型の安全補助装置です。
周囲のコーン・壁などには警報音を出しません。

## バックホウ用メットセンサー 作業半径内監視システム

コントローラ (電波受信器)

オペレーター用ブザー





ヘルセンサー(受光器)

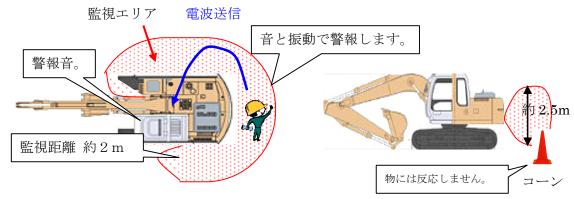


フレキシブルセンサー (赤外線発光器) 継ぎ足すことが出来ます。



フレキシブルセンサーを付けたバックホウが作業員に接近すると作業員には「音と振動」で注意を促しオペレーターには「警報音」で危険を知らせます。周囲のコーンやガードレール等には反応しないので夜間の工事に使用しても無駄な警報音を出しません。運転席から死角となる右前方部もセンサーが監視します。本装置は、専用の充電池で動作するので面倒な配線作業がなく現場で短時間に使用できます。

【真上図】 【側面図】



## メットセンサー(現用品)と共通で使用できる部品

ヘルセンサー	※ヘルセンサー用充電器	オペレーター用ブザー
専用電池 BOX(バッテリー)	電池 BOX 用充電器	

※ヘルセンサーは1つの充電器で最大8個充電できます。